

# 「情報弱者」と呼ばれないために

たとえ政治に興味がなくても、これを知ることが国民の義務です。

このチラシは日本の現状に危機感を持つ個人が自費で作成・配布しているもので、特定の政党・団体・宗教などとは一切関係ありません。 有志一同



## 韓国民団の選挙協力に感謝する野田総理

外国勢力による内政干渉を防ぐため、外国人からの寄付は政治資金規正法で禁止されています。

[http://youtu.be/3k79ozsd\\_-8](http://youtu.be/3k79ozsd_-8)



## 「マスコミが報じない民主党の真実」



### 民主党のこと、どのくらいご存知ですか？

民主党がなぜ外国人参政権、夫婦別姓、1000万人移民など日本人を犠牲に外国人のための政策ばかり行おうとするのか、理由を知っておきましょう。

<http://youtu.be/spbB9R6dxMU>



### 民主党が陰で推進する人権侵害救済法案

日本人から言論の自由(ついでにお金)を奪い、法律の外側で日本人を支配するための法案です。

<http://youtu.be/23UifZ0yf3s>



### あなたが聞いていた TPP と比べてみてください

大投資家以外にとって TPP は百害あって一利無し。(TOKYO MX TV ゴールデンサミット TPP)

<http://youtu.be/bk0pLcAl151>



私たち日本人が必ず知るべき重要な情報にも拘らず、新聞・テレビが意図的に報道しないことがたくさんあります。どうか是非一度、これら動画をご覧ください。

各情報をつなぎ合わせてみると、新聞・テレビがなぜ報道しないのかも含め、日本の差し迫った実態やあなたの身に降りかかる事柄がご理解いただけるはず。ご自分でインターネットを使えない方も、是非どなたかにお願いして見せて貰ってください。

もし動画が削除されていたら、各説明文の下線が引かれたキーワード等で検索してみてください。

嘘の情報を流してミスリードを誘う等、日本人を真実の情報から遠ざけようとしている人達は新聞・テレビだけではなくインターネットにも存在します。これら動画のコメントをご覧になれば、それを垣間見ることができましょう。極力複数の情報を得て、自分の頭で判断することが大切です。手間はかかりますが、それは必要なコストです。

#### お勧めニュースサイト

<http://2nn.jp>

#### 次の語句を Google 等で検索してみてください

韓国 性犯罪 韓国はなぜ反日か 中華帝国主義 チベット 民族浄化 ウイグル 被爆国 チュオンス諸島 国防動員法 中国 共産党 日本侵略のための秘密工作文書 移民 デンマークの惨状 過激な性教育 在日特権 アイヌ利権 外国人参政権 重国籍法案 市民の会 献金 創価学会 朝鮮半島 要注意 自民党 みんなの党の正体 さよならぼくたちのてれびきょく

youtu.be 及び nico.ms はそれぞれ YouTube とニコニコ動画の短縮URL用ドメインです。

ニコニコ動画の画面上に流れるコメントが煩い時は ボタンで非表示にできます。



### NHKが現在も正常と思う方はご覧ください

実際にNHKが行った偏向報道と印象操作の証拠映像です。このような点に留意してテレビを見てみると、類似の細工が頻繁に行われていることがわかります。

<http://nico.ms/sm12529757>



### 逆宣伝効果活動ってご存知ですか？

この類の車に乗っているのは、愛国者に対する嫌悪感を抱かせる目的で活動している在日韓国朝鮮人などです。彼らにとって、日本人が日本を嫌う方が都合が良いのです。

<http://nico.ms/sm4041275>



### テレビの洗脳を知る動画

マスコミに在日韓国朝鮮人が大勢入り込んで理由を知っておくべきです。

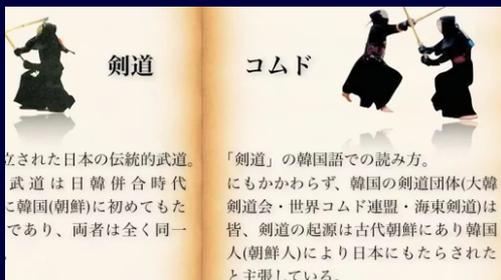
<http://nico.ms/sm9364920>



### 花王不買運動、大規模デモにまで発展

この不買運動と政治の関係が分かりますか？花王がどういう会社なのか知っておきましょう。

<http://nico.ms/sm15780489>



### 韓国は捏造による文化侵略&ゆすり国家

「嘘も百回言えば本当になる」を実践しているのが韓国。それによって私達がどれほど被害を受けているかご存知ですか? 「従軍慰安婦」もそのひとつです。

<http://youtu.be/sW4H2PGj6JU>



### すべての日本人に捧ぐ

私達は自分があまりにも政治に関心過ぎたツケを子や孫に押し付けようとしています。

[http://youtu.be/FHwLx\\_JRo\\_k](http://youtu.be/FHwLx_JRo_k)



他の人に伝えましょう。政党だけでなく、議員個人の思想と実績を [選挙前.com](http://www.election.com) などで知りましょう。そして選挙に行きましょう。